

2. 指標設定

成果指標	指標名	生産者の育成及び作業の効率化	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画／後期計画(4-1-1)重点施策1による			
活動指標	指標	a 人工ほだ場等の整備	b	簡易作業路の整備	c	種駒補助	d	生産団体の育成
	数値	目標	—	目標	—	目標	—	目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
生産者の育成及び作業の効率化		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 人工ほだ場等の整備	人	14 人	9 人	11 人
b 簡易作業路の整備	m	6,700 m	9,300 m	9,700 m
c 種駒補助	千円	15,000 千円	15,000 千円	13,355 千円
d 生産団体の育成	団体	2 団体	2 団体	2 団体

4. 課題と対応

課題
生産者の高齢化と後継者不足で、生産量及び品質の維持が課題である
対応（改善点等）
新規参入者の育成指導及び、企業参入等を視野に入れた政策を行い、生産量及び品質の維持向上を行う

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
		39,623	41,331	34,658	45,017
うち経常経費		14,997	16,244	14,673	15,453
財源内訳	国費				
	県費	16,664	16,143	12,102	16,213
	市債				
	その他				
	一般財源	22,959	25,188	22,556	28,804
うち経常		14,997	16,244	14,673	15,453
事業費に係る人件費		15,573	14,979	11,137	12,881

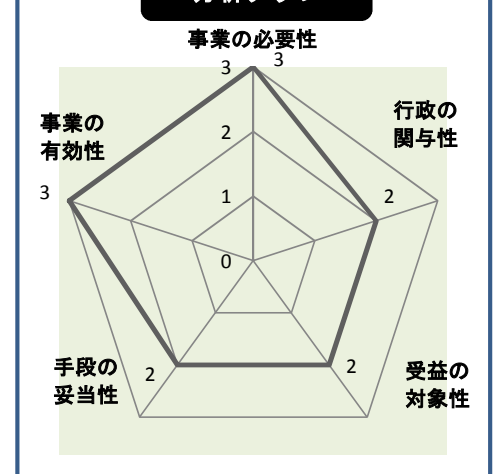
6. H25年度予算の方向性

方向性
減額
理由
平成24年度開催の全国乾しいたけ振興大会の負担金がなくなるため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 市の主な品目の一つであり、市としても推進する必要がある
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 市の主な品目の一つであり、市としても推進する必要がある
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 受益者が椎茸生産者に限られている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 今後は、種駒の補助や品評会の開催方法等について検討する
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 全国品評会で好成績を収めており成果を上げている

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	補助金交付要綱の順守を図りながら、課題解決に向けて生産性の向上に努めること